体力を高め自らの生活を豊かにする「活力ある生徒の育成」の取組

足立区立第九中学校

体力向上の推進

【目標とする視点】

- ・ 豊かな生活を送る**活力ある生徒**を育成する。
- ・ 体力調査結果を**全国平均**まで引き上げる。



【推進の方向性】

学校が拠点となり、家庭や地域と連携して、次の4つの視点を柱 として授業や日常生活の質を高める具体的な取組を推進する。

体育学習等の改善・充実

- 〇 調査結果の分析 体力調査、体育学習での様々な記録など
- 〇 体育学習の改善・充実 目標の明確化、自己肯定感等の向上など
- 〇 行事等の改善・充実 主体的で活力あふれる活動の推進
- 〇 小学校との研究開発 体力向上をテーマとした実践的研究

運動・スポーツの推進

- 〇 部活動の推進 全員部活動の推進、指導の充実など
- 関係機関等との連携 トップアスリートや関係団体との連携
- 〇 スポーツの価値 スポーツ精神、ボランティア活動など
- 〇 オリンピック・パラリンピック教育との関連 オリ・パラ教室の設置等

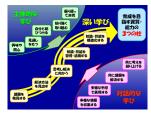
生活・運動習慣の確立

- 〇 生活習慣づくり 早寝・早起き・朝ごはん、元気な挨拶など
- 〇 食育の推進 心身の健康を考える授業と給食時間など
- 〇 運動習慣づくり 地域のクラブ、自主トレ等の推進など
- 〇 健康教育の充実 家庭・地域、幼保小との連携など

意識向上と態度の育成

- 〇 体力の理解
 - 授業の充実、保護者会や便りで啓発など
- 〇 積極的な行動の推進
 - 社会と関わる活動、手伝いの推進など
- 〇 豊かな生活の推進
 - スマホ等を控える、思いやり体験など
- スポーツとの関わりの推進
- 「する」「みる」「支える」「調べる」など

体育学習等の改善・充実



主体的・対話的で 深い学びの推進



運動会の入場



目標の明確化(長距離走)



体力向上早見表



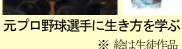
投げ方の研究

運動・スポーツの推進











給水ボランティア



パラリンピアンとの交流

生活・運動習慣の確立



元気に登校



届休みの運動游び



メンタルトレーニング講座

ほけんだよりの

2007 100



家庭科の授業



スポーツと食事の授業(特別活動)

生徒像と体力的な課題

【目指す生徒像】

「磨く(自己のよさを知り向上する)」「挑む(新たなこと等に 挑戦する)」「**思いやる**(自他を大切にする)」

【体力的な課題】

- 運動・スポーツを好んで行う生徒を増やすこと
- 「持久力」「投力」「筋持久力(上体起こし等)」を高めること
- ・ 基本的な生活習慣等を確立すること
- ・ バランスよい食事と食習慣を確立すること
- ・ 積極的に家での手伝いや社会貢献を行うこと
- 運動遊びや手伝いを含め一日の身体活動量を増やすこと

意識向上と態度の育成



オリ・パラルームの設置



給食だより ほけんだより



校長室だより



保健委員会掲示



ポスター

取組の成果 (1): 生活状況や意識について

【生徒による自己診断】

調査結果(4件法で調査肯し、定的な回答の割合)	平成29年12月10日実施			
項目	全体	1年	2年	3年
あなたは、学校生活に満足していますか。	89.4	90.0	83. 3	94.8
あなたは、挨拶はしっかりできていますか。	95. 2	95. 6	92. 5	97. 6
あなたは、学校での学習に努力していますか。	87. 1	83.8	81.8	95. 8
あなたは、運動会では頑張りましたか。	97.0	97. 5	94. 9	99. 4
あなたは、文化祭では頑張りましたか。	97.2	96. 9	97. 7	98. 9
あなたは、部活動に積極的に参加しましたか。	91.6	94. 3	87. 6	93. 1
あなたは、体力が高まってきたと思いますか。	85. 9	82. 2	85. 5	89. 7
あなたは、運動やスポーツに関心をもちましたか。	82.7	77. 2	81.0	89. 5
あなたは、家庭学習を1時間以上やっていますか。	62. 7	53. 4	53. 5	80. 5
あなたは、スマートフォン等を控えめにしていますか。	47. 2	40. 1	42. 1	57. 1
あなたは、人のためになることをしましたか。	86.4	80. 9	82. 1	96. 0
あなたは、自分には良いところがあると思いますか。	73.8	65. 6	69. 7	85. 6

取組の成果 ② : 体力(体力調査結果の推移)

48. 2 46. 8

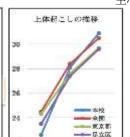
【3年間の体力の推移(全国等との比較から)】

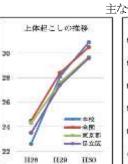
◇ 男子

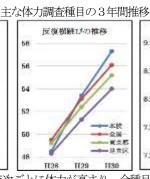
60

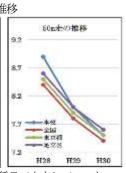
50

33, 6 32, 9 31, 2





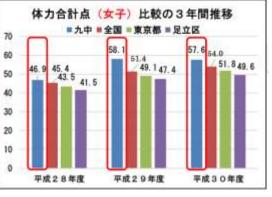




男子は、全体的に年次ごとに体力が高まり、全種目で向上していった、 特に、筋力や特久力が大きく向上した。

◇ 男子は、3年間かけて各種目の数値を高めていき、第3学年では体力合計点が全国平均を上回った。

\bigcirc 女子

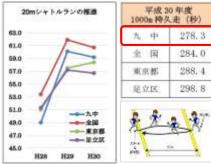


体力合計点 (男子) 比較の3年間推移

43.7 44.7

41. 2 40. 0

20mシャトルランと持久走 (1000m 走)



女子において、唯一全国平 均を下回ったのは、20mシャトル ういであった。 しかし、 同様に 全身持久力をみる種目の持 久走 (1000m 走) では全国平 均を大きく上回った。

男子においても、同様に、 持久走 (1500m 走) が全国平 均を上回った。

○ 女子は、3年間連続で全国平均を上回った。特に、第1学年から第2学年にかけて大きく向上した。

平成 28・29・30 年度

東京都教育委員会スーパーアクティススクール報告概要

「体力を高め自らの生活を豊かにする活力ある生徒の育成」

生徒像と体力的な課題

【目指す生徒像】

「磨く」自己のよさを知り努力 「挑む」新たなこと等に挑戦 「思いる」自他を大切にする

【体力的な課題】

- 運動・スポーツを好んで行うこと
- ・「持久力」「投力」「筋力」の向上
- ・基本的な生活習慣と食習慣の確立
- ・積極的な家での手伝いや社会貢献
- 一日の身体活動量を増やすこと

体力向上の推進

【月標とする視点】

- ・豊かな生活を送る活力ある生徒を育成する。
- ・体力調査結果を全国平均まで引き上げる。

【推進の方向性】

学校が拠点となり、家庭や地域と連携して、

- 4つの視点を柱に具体的な取組を推進する。
- 1 体育学習等の改善・充実
- 2 運動・スポーツの推進
- 3 生活・運動習慣の確立
- 4 意識向上と態度の育成

生徒や保護者

【生徒の実態】

- ・挨拶や礼儀等が良い生徒が多い
- 進んで運動する生徒とそうでない生 徒の二極化傾向
- ・運動遊び等の時間が少ない
- ・肥満傾向の生徒が多い

(平成28年度1年男子14.5%)

【保護者等の思い】

- 健康や学力向上を優先の傾向
- ・部活動等より高いレベルを活躍

4つの柱(重点項目)

主な取組

取組の期待

体育学習等の 改善·充実

- 調査分析と授業の改善・充実
- ・体力への関心と体力の理解
- ・学校行事等の改善・充実
- ・小中一貫の視点の教育研究 など
- 運動・スポーツへの関心80%以上
- ・体力向上の実感80%以上
- 体育学習や運動会等への積極的な 参加90%以上

運動・スポーツ の推進

- ・部活動の推進
- ・昼休みを使った運動遊び
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ・関係機関等との連携 など
- リーダーの育成 (部活動や生徒会活動)
- 部活動に積極的に参加90%以上
- 運動・スポーツへの関心80%以上

生活·運動習慣 の確立

- 挨拶、礼儀・マナーの推進
- ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
- ・運動や手伝い等の推進
- ・健康とスポーツに関する知識の習得 など
- ・しっかり挨拶90%以上
- ・早寝・早起き・朝ごはん80%以上
- 一日60分以上の運動60%以上

意識向上と態度 の育成

- ・部活動や地域スポーツの振興
- ・ 積極的な行動の推進
- ・ 社会貢献活動の推進
- ・生徒会SNSルールの徹底 など
- 生活満足80%以上
- ・人のためになる80%以上
- スマホ等を控え 70%以上
- 自己肯定感75%以上

裏面 参照 【成果】次の結果は、総合的な取組の成果であると分析している。

生活改善:挨拶、学習や行事の取組、自己肯定感など活力ある生活態度の改善・充実 体力向上:男女共に全国平均を上回るとともに、体力やスポーツへの関心が向上

> 平成31年1月23日 足立区立第九中学校